

YMCA News 12



クリスマスのご挨拶

日本キリスト教団 南山教会 牧師 村山 盛芳



季節のご挨拶、「クリスマス、おめでとうございます!」、「Merry Christmas!」。昔は、クリスマスカードでこんなやり取りがなされていました。今はメール、いやLINE、もっと別のツールが利用されているのかもしれませんが、なぜ、クリスマスがめでたいのでしょうか。「merry」は「おめでとう」という意味なのでしょう。英和辞典を開いてみますと、形容詞のmerryは、1.(人、笑いなどが)楽しい、陽気な、快活(活発)な、浮かれた、2.ほろ酔いの、と述べられています。確かに、私も含めて周りでも、この時期は陽気な人、ほろ酔いの人がたくさんいる気がしますが。

季節の色、クリスマスカラーは何色がご存じでしょうか。この時期、多くのお店でクリスマスカラーの包み紙が使用されています。「あか・しろ・みどり」がクリスマスカラーの色です。サンタクロースの衣装、雪、クリスマスツリーの色、は確かにその色ですが……。実は、赤は、血を表しています。白は無実・無罪を、緑は年中枯れない緑色の葉が永遠の命を示しているのです。

クリスマスは、救い主(キリスト)イエスの誕生日です。Christ(キリスト)の誕生を祝い、mass(ミサ・礼拝)をする時がクリスマスなのです。キリスト・イエスは、神さまのたった一人しかいない子どもです。神の子が、人と同じように人間の母マリアから生まれ、

大工の子どもとして育ち、救い主として十字架で処刑され、よみに下り、三日目に復活されました。人間の辛さ、楽しさ、家族のあたたかさ、難しさ、生きることの喜び、悲しみを全てご存じの方が、神の子で罪が無いのに、私たち全ての人間の身代わりになって十字架にかかり、死に打ち勝ってよみがえって下さったのです。白は罪のないイエス、赤はイエスが身代わりになって十字架にかかって流された血、その死と復活によってイエスを信じる者に永遠の命を与えられた、その事を信じ、喜び、感謝して礼拝するのです。何を礼拝するのでしょうか。それは、イエスを救い主と信じる人たちが、イエスを与えてくださった神さまを礼拝するのです。

クリスマスの喜びは、飲み食いやプレゼントの喜びではありません。それはそれで楽しいものですが、キリスト者の喜びは自分の罪が赦されて、永遠の命が約束されて、平安の中に置いていただいていることです。それは、神の一人だけの子どもの命で全ての人の罪を無かったことにしてくださるという、痛みを伴った神の大きな愛によるものです。だから、クリスマスを喜んで礼拝を神にささげるのです。今年のクリスマス、神さまの事、全ての人に注がれている愛のこと、考えてみませんか。Merryで素敵なクリスマスをお過ごしください。クリスマス、おめでとうございます。



第32回インターナショナル・チャリティーラン

11月1日(土)、32回目のインターナショナル・チャリティーランを開催いたしました。前日の空には怪しげな雲がかかり、雨天に見舞われた昨年の大会が思い出されましたが、そんな不安も皆様の祈りによって乗り越えられました。爽やかな気候の中、374名ものランナーが素晴らしい走りをみせてくれました。また運営費・賞品・チームスポンサーやボランティア、ユースリーダー、ワイズメンズクラブ、スタッフ等、多くの方々よりご支援・ご協力いただき、心より感謝申し上げます。

参加費および寄付金は3,205,633円にのぼり、閉会式にて深谷聡実行委員長から中村隆総主事へ授与されました。こちらはすべて支援金として、全国のYMCAで行われる障がい児プログラムや発達支援事業施設整備に充てさせていただきます。今後も障がいのある子どもたちへの支援を続けていくと共に、「目的をもって



走る楽しさ」を伝えていく所存です。ぜひ来年もご参加をお待ちしております。

なお、本大会の詳細は報告書として皆様へ共有させていただく予定です。今回はその中から一足先に、南山ファミリーYMCAサポート体育クラスをご紹介します。このクラスは名古屋YMCAが実施している発達支援事業のひとつであり、チャリティーランの支援対象です。
(チャリティーラン実行委員会)

【事業報告】サポート体育クラス

サポート体育では、年中児～小学校6年生までの子どもたちが、週に1回広い体育館でリーダーやお友だちと一緒に元気いっぱい身体を動かしています。クラスでは、子どもたち一人ひとりが様々なことにチャレンジできる場所となるよう取り組んでいます。

準備体操では、広い体育館をみんなで思いっきり走るところから始まります。その他にも模倣運動や補強運動を繰り返し行い、自分のからだを支える・バランスを取るなど必要な力を身に付けます。「トランポリン・マット・鉄棒・跳び箱」の体



操器具を使ったサーキット練習では、普段の生活では体験できない様々な動きを経験し、子どもたちのできることを一つずつ増やしていきます。また、クラスでは器械運動だけでなく、縄跳びやボールを使った体育遊びも行います。体育遊びで楽しく身体を動かしながら、仲間とともに「できた!」「やってみよう!」などの前向きな気持ちを育むことができるようプログラムを実施しています。

今年のチャリティーマラソンは、3人のお友だちが参加してくれました。中には、はじめて参加する子どももいましたが、たくさんの方々の温かい声援が力となり、全員がリーダーや保護者の方と一緒に最後まで走り切ることができました。順番を待っているときは緊張し、落ち着かない様子も見られましたが、次のお友だちにタスキを渡すとき、ゴールをするときは笑顔で輝いていました。この経験が大きな自信につながり、これからの活動に活かされることを願っています。

これからも、子どもたちがクラスの中でたくさん経験が積み重ねられるよう、引き続きご支援よろしくお願いいたします。

(担当スタッフ 磯部 萌香)

クリスマス献金のお願い

クリスマスの喜びを、未来へ、平和へ

名古屋YMCAでは、毎年「クリスマス献金」をお願いしています。いただいた献金は、三つのことにささげられます。一つは「青少年育成」。子どもたちを育てていくこと、そして子どもたちの体験を広げていくことです。もう一つが「国際協力」。日本を飛び出して、世界の仲間たちと直接出会って理解し合うこと、日本で学ぶ留学生たちを支えることです。そして「地域奉仕」は、クリスマスの喜びを聖歌隊の讃美歌を通してお伝えし、地域で活動している人たちと協働していくことです。これらのことは、私たちが今、最も大切にしていかなければならないことではないでしょうか。

皆さんにお支えいただくこれらの活動は、私たちが

生きている地域で支え合っていくという身近な活動から、未来に向かって歩み出し、平和な社会をつくっていくという壮大な夢のなかにあります。皆さんのイエスさまを迎える喜びを、平和と、未来に向けて、分かち合っていきましょう。

(クリスマス献金委員会委員長 東海教会牧師 和田 芳子)

【受付期間】2025年12月1日(月)～2026年1月31日(土)

【献金方法】① 各YMCA窓口

② 銀行口座振り込み

三菱UFJ銀行 きよなみ支店 普通
1117998 公益財団法人名古屋YMCA

③ 同封のゆうちょ振替用紙

※詳細は同封のチラシをご覧ください。

青少年育成



貧困児童対策として実施している学童キャンプです。豊かな自然体験と交流の場を提供しています。

国際協力



昨今の物価高騰によって圧迫する留学生の生活を支援をしています。

地域奉仕



名古屋駅にてクリスマスキャロルを歌い、地域の皆様と共にクリスマスをお祝いしています。

総主事コラム

車窓

「しなの」から「あずさ」へ。鉄道好きならすぐに路線と風景が浮かぶことでしょう。名古屋から山梨(甲府)へ出張するために買い求めた特急券です。名古屋駅から木曽川沿いに中央線で塩尻まで行き、そこで乗り換えて甲府に向かいます。乗り継ぎの時間は30分。長いようですが途中下車も可能ですので、何もない？駅周辺を散策するのも乙なものです。私は「鉄ちゃん」ではありませんが、それでも移り行く風景をぼんやり眺める時間は心が癒されます。名古屋駅では「佳よし」のきしめん、南木曽駅からは欧米系のツーリストがリュックを背に大勢乗り込んでこられました。塩尻駅には構内にあるブドウ園と日本一小さい立ち食いそば屋があり、改札を出ると塩尻ワインが並んでいます。上諏訪駅には足湯があり、諏訪湖周辺は日本酒の蔵元が点在しています。南アルプスを西側

に望みながら少し走り、小淵沢を過ぎると東側に八ヶ岳が綺麗に見えてきました。そして甲府に近づくと正面南側に初冠雪を待ち望む富士山がその雄大な姿を現しました。

一方、普段利用している名古屋市地下鉄の車内では、ほとんどの人がスマホ片手に無表情で画面を覗き込むか、真剣な表情でゲームに熱中しています。数年前までは新聞や文庫本を読む人も見かけましたが、いまでは絶滅危惧種となってしまいました。路線の多くが地中深いトンネルを走り、大量の電力を消費して時間と効率を求めたリニアの車内は果たしてどのような光景なのでしょう。

地方路線の各駅にはそれぞれの名産があり、今回は特急列車ではなく普通列車で、出張ではなく一人旅を愉しみたいと思います。帰路には、例年より21日遅れて初冠雪を迎えた富士山が、その雄大な姿を誇らしげに見せながら見送ってくれました。(中村 隆)

維持会員感謝・ご寄付感謝

※ご寄付をいただくタイミングによっては、掲載が前後する場合がございますのでご容赦ください

維持会員(継続)

伊藤 剛 伊藤美穂子 遠藤 通寛 中村 隆 松本 勝 松本 淳子 榊原 康成 杉浦 光子
三枝 隆 谷川 修 野村 靖子 藤若 雪絵 加藤 満 川瀬 恒史 林 左希也 下村 明子
渡邊 徹朗 山本 徹 山本 清子 尾関めぐみ 六車 康廣 鈴木 浩之

寄付金・募金

(学童キャンプ)

中村 隆

(チャリティーラン)

義井 裕子 三木まゆみ 尾國 尚二 福島 照 辻 恵子 山田 幸子 杉浦 典男 義井みどり
深谷 聡 柴田洋治郎 中村 隆
名古屋ワイズメンズクラブ 名古屋ロータリークラブ 近藤産興株式会社 スペシャルオリम्ピックス日本・愛知
株式会社名エングループ本社 名鉄六合株式会社 中部日本放送株式会社 名古屋キリスト教社会館
小澤金属工業株式会社 東海ワイズメンズクラブ 東海窯業原料株式会社 名古屋大須ロータリークラブ 游神会
株式会社三祐コンサルタンツ 名古屋栄ロータリークラブ グランパスワイズメンズクラブ FCウェルネス
藤田螺子工業株式会社 古庄電機産業株式会社 矢作建設工業株式会社 三菱商事株式会社 株式会社三菱UFJ銀行

(チャリティーゴルフ)

神谷 正博 寺久保吉雄 橋本 広和 西川 勝彦 山村 善久 木下 雅博 高嶋 諭子 金 智重
樋上 恵一 遠藤 通寛 佐藤 孝司 幡南 進 渡壁 十郎 牧 賢範 井上 剛志 西村 太一
坂東 徹也 鈴木 孝典 本田 皓耀 藤本 義浩 犬飼 達彦 神谷浩二郎 堀井 力 中野 一郎
田邊 義博 太田 全哉 汲田 哲也 上原 勝秀 吉田 一誠 樋上 乾太 岡田 貴 高坂 明彦
石倉 尚 宮本 鉄也 島本 晃世 松永 留依 池田 竜 長屋 孝司 福世 茂樹 星島 和空
柘植 均 和田 直之 古賀 大志 久田 康博 若城 正裕 坂田 和之 鈴木 奔 西田 典央
田中 英治 笠間 正浩 鈴木 陽子 小島 英恵 森 孝 亀井 元 香山 章治 本庄 茂博
原 嘉都成 藤田 瑠美 都築 真希 長谷部義範 大崎 忠正 小尾 雅彦 石田 知弘 大島 亮輔
小林 博 榎木 徳子 日下部高德 高津宏一郎 中根 和隆 猪飼 康夫 加志 勉 村井 伸夫
水野 孝志 松田 裕之 西堀 靖子 川本 龍資 山田 孝夫 水谷 亮太 小尾 康人 原田 啓
太田 一紀 稲垣 宏 中村 隆

(国際協力基金)

天野伊津歌 中島 一恵 広瀬 謙一 林 左希也 深谷 聡 安藤 剛 川本 龍資 下村 明子
中村 隆 安藤 千尋 中野 葉月 杉山 弘時 義井 裕子 渡辺 孝 磯部 徹 渡辺 祐人
遠藤恵美子 近藤 広都 鈴木 瑛茉 原田 和実 江藤 毅 光田 進吾 光田 圭吾 濱田 真美
牧野 和博 田中 咲空 瀬川和歌奈 岡島 由奈 岡島 諒 石井 宏明 西川 芽依 木下はるき
太田 啓慎 中野 快俐 足立 智美 細萱 柚希 加藤 千尋 田中 万寿 相馬 静香 都築 正和
高橋 榮一 松田 裕之 神野 啓子 三ツ井多美子

あらふか あこ うかい まもる

オモオモレギー ジェームス エヒース

(クリスマスキャロル)

小尾 雅彦

12月
早天祈祷会

日時 12月2日(火) 7:45～
会場 名古屋YMCA 5階チャペル
奨励 名古屋新生教会 安達正樹 先生

11月号のクリスマスキャロル開催日時に誤りがございましたので、訂正いたします。

【日時】 2025年 12月 6日(土) 14:30～15:10

お問い合わせ

名古屋YMCA 052-757-3331
YMCAこひつじ保育室 052-757-5530
南山ファミリーYMCA 052-831-6968
南山幼稚園 052-831-8271
神沢ファミリーYMCA 052-879-6300
YMCAかみさわ保育園 052-879-6222
名古屋YMCA日本語学院 052-531-0077
発達サポートYMCAかみさわ 052-879-6300
かりやYMCA保育園 0566-62-8227



<https://nagoyaymca.org>

名古屋YMCA
使命

「名古屋YMCAは、キリスト教精神に基づき、すべての人びとに、生涯にわたる学習の場と、社会参加の機会を提供し、相互の交わりと連帯を通して、共に生きる世界の実現を目指します。」

2025年度聖句

喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。(ローマの信徒への手紙12章15節)